

Q 津波の速さはどれくらい？
A 海が深いほど速く、水深五〇〇メートルでは時速八百メートルとジェット機並み。岸に近づいて浅くなるほど遅くなり、波高が高くなる。陸地に到達するころは時速三十六キロと、オリンピックの短距離走選手の速さに。津波が見えてから避難を始めると追いつかれる。
Q 高さ五〇メートルの津波なら、たいたいことではないのでは。

高さ、力は？

A 通常の波と違い、津波は巨大な水の塊が押し寄せるイメージ。一九八三年の日本海中部地震

する威力があり、船などの漂流物が加わると力は増す。
Q 予想される津波の高さが三

3階建てでも危険

では、河口にいた釣り人が数十メートル。五メートルの堤防があれば大丈夫？
A 津波の高さは、平常潮位から海面がどれだけ上昇するか。津波が海岸から陸に駆け上がる高

さは「遡上高」といい、東日本大震災では四〇メートルに達したとみられる。遡上高は、津波の高さの数倍になることがある。

Q 津波の前には潮がひくと聞いたが。
A 間違い。いきなり大きな波が押し寄せることもある。警報が出たらすぐに逃げるのが大切。

第一波より二波、三波のほうが大きい場合もある。波の間隔は二十

分ほどのときもあれば、数時間の場合も。警報が出ている間は、水がひいても家に戻ってはいけない。
Q 何メートルの高さに逃げれば大丈夫？

A これまでは三階ぐらいの高さ（約十メートル）といわれていたが、東日本大震災では、三階建ての建物が津波にのまれた例もあり、四階以上の高さが必要という指摘が出ている。

津波 — Q & A

残った写真とローン

光一さんの携帯電話の待ち受け画面は、2階建てのしゃれた建物。8年前、古里の福島県大熊町に建てたわが家だ。携帯のカメラで自宅を写したことを思い出し、保存ファイルから引っ張り出して壁紙にした。県営住宅に入居間もない4月半ばのことだった。

「やっぱりマイホームを持つのが夢だったから」。建て面積45坪の自宅は、震度6強の揺れにも耐えた。「今も写真のまんま。それだけに悔しさが込み上げてくるんだよ」
庭いじりが趣味だった幸さんも、家の花壇の写真を携帯に残していた。「今ごろはユキヤナギが満開なかしら」。仮住まいの県営住宅に庭は無い。「土いじりができれば、少しは気が紛れるのかも」と思う。
避難から2カ月。共働きだった夫婦は今

原発1キロからの避難
いつの日か

— 2 —

も仕事をしていない。郵便局員だった光一さんは愛知県豊田市の近くで同じ職場を探したが、まだ踏ん切りがつかない。住み慣れたわが家と見慣れた古里の景色が脳裏をかすめるからだ。貯蓄が生活費に消える日々が続く。

最近、原発から20*。圏内の一時帰宅のニュースが茶の間のテレビから流れた。「でも、私たちには関係ないんだ」と夫婦は顔を見合わせた。原発から1*。のわが家は、

放射能汚染の危険から一時帰宅さえ許されない。

夫婦に残されたのは携帯に保存された数枚の自宅の写真と27年分の住宅ローンだ。

福(はなわ)さん一家 原発事故で福島県大熊町から避難。光一さん(43)と妻幸さん(43)、二女沙也加さん(14)は愛知県豊田市で暮らす。長女梨奈さん(18)は東京で大学生生活。